

令和6年9月17日

報道機関 各位

新火災対応資機材取扱講習会の開催について

市消防本部では、新技術を取り入れた住宅や車両における火災対応力の強化を目的に、新たに消防車両へ積載する資機材や附属装置等の取扱講習会を開催しますので、お知らせします。

1 第1回（積載資機材取扱い）

- (1) 日 時 9月27日（金）9時00分から12時00分まで
- (2) 場 所 新内郷消防署  
（内郷高坂町四方木田189番地）
- (3) 内 容 詳細は別紙のとおり
- (4) その他 災害発生又は気象警報等により中止する場合があります。

2 第2回（泡消火薬剤）

- (1) 日 時 ア 11月21日（木）9時00分から12時00分まで  
イ 11月28日（木）9時00分から12時00分まで  
※ いずれの日程も、同じ内容です。
- (2) 場 所 消防本部・平消防署統合庁舎 4階大会議室  
（平字正内町22番地）
- (3) 内 容 詳細は別紙のとおり
- (4) その他 災害発生又は気象警報等により中止する場合があります。

（事務担当）

消防本部警防課警防係

電話 0246-24-3943

## 新火災対応資機材取扱講習

### 1 目的

近年、快適な暮らしの追求から、建築では断熱性・気密性の高い住宅が増加し、また、電気製品では高容量・高出力なリチウムイオン電池が多く用いられ、ハイブリッド車や電気自動車へ搭載されている。

消防隊が使用する水や時間を省力化し、安全・確実・迅速に消火活動を展開して市民の安全・安心を守れるよう、新たに導入する消防車両の積載資機材及び艀装の取扱いを学び、火災対応力の強化を図る。

### 2 講習会（全2回）

#### (1) 第1回（積載資機材取扱い）

ア 日時

令和6年9月27日（金）9時00分から12時00分まで

イ 場所

新内郷消防署（内郷高坂町四方木田189番地）

ウ 講師

ヨネ株式会社 東京支店 SB営業 志村智徳 氏

エ 時程及び内容

時程	所要時間	内容
9:00～9:10	10分	開始式
9:10～9:50	40分	車両火災対応要領 【ファイアーブランケット】
9:50～10:20	30分	注水要領 【トランスフォーマーピアシングノズル】
10:20～11:00	40分	放水要領 【ブリッツファイアー、ボアテックスノズル】
11:00～11:10	10分	小休憩（訓練準備）
11:10～11:50	40分	室内環境改善要領 【水力換気ノズル コブラ】
11:50～12:00	10分	終了式

## オ 資機材概要

### (7) ファイアーブランケット

ハイブリッド車や電気自動車に使用されるリチウムイオンバッテリーは、発火すると高温で激しく燃焼し、有害物質を含む煙を発生する。

1,500℃の熱に耐えるこのブランケットで出火車両を覆い、炎や煙等を閉じ込めることにより、長時間の放水負担を軽減するとともに、煙や汚染水の発生を低減できるため、消防隊員の健康や環境に配慮した消火が行える。

特に、消防水利の乏しい高速道路等において効果的である。



### (4) トランスフォーマーピアシングノズル

柄の長さや形を変更できる、先端が鋭利なノズルで、車両火災ではボンネット、建物火災では壁の間や天井を貫通して内部へ注水する。

安全な場所で使用できるため、隊員の負担軽減と事故の未然防止が図れる。

(最大放水量 570ℓ/min : 0.7Mpa)



### (9) ブリッツファイアー放水銃

有効射程が長く、注水量が多い放水銃で、首振り機能を有し、無人による連続放水ができる。

輻射熱が大きい石油コンビナート火災では安全側から活動でき、また建物火災でも延焼阻止に期待できる。

(最大放水量 2,000ℓ/min : 0.7Mpa)



### (5) ボアテックスノズル

有効射程が長く、注水量が多いガンタイプノズルで、密度の高い放水ができる。

大規模火災や、強風下での消火活動で威力を発揮し、延焼阻止に期待できる。

(ノズル口径 22mm)



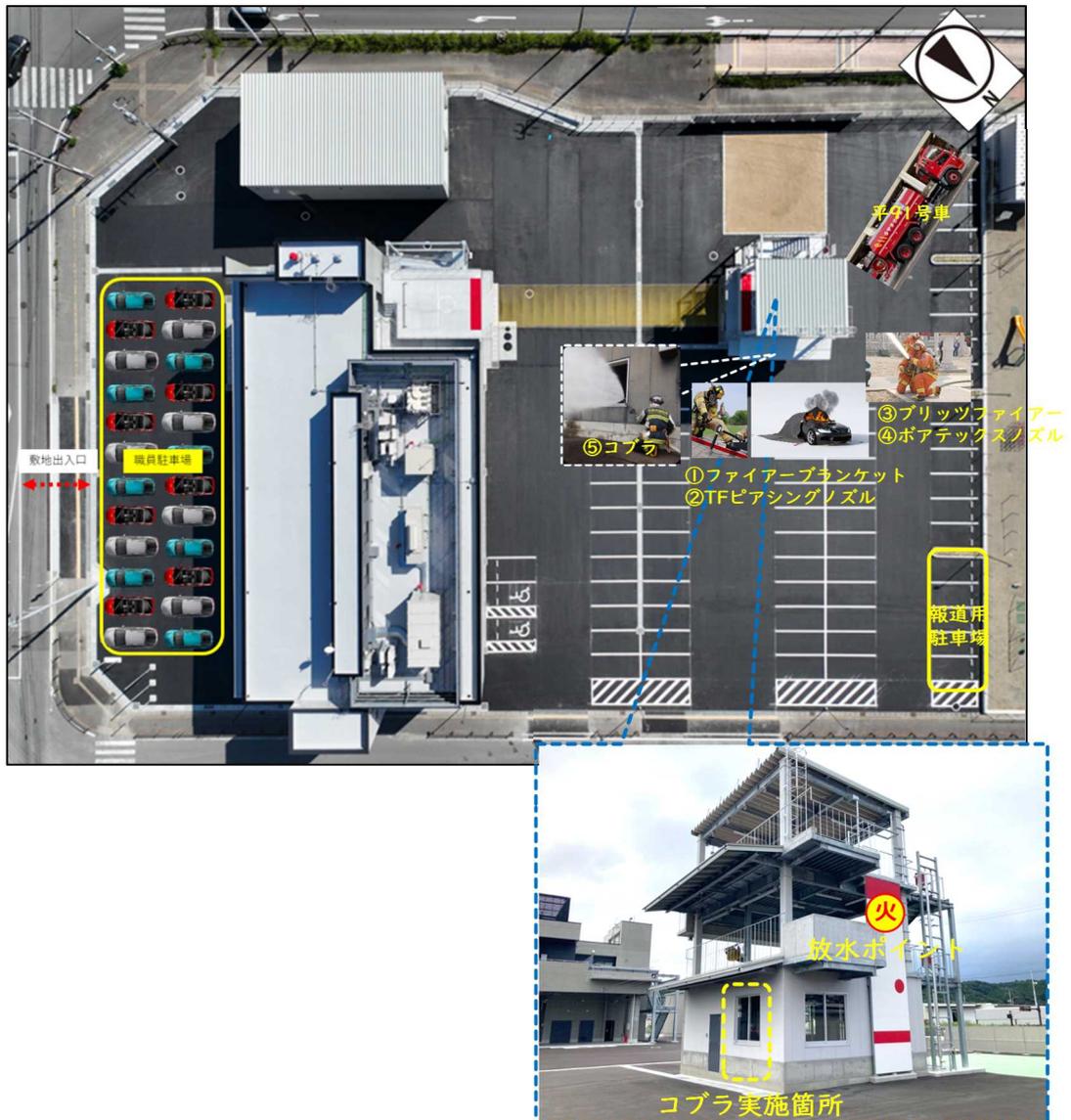
け 水力換気ノズル【コブラ】

放水圧を利用した環境改善用のノズルで、煙や熱が充満する室内から屋外へ向け放水することで、内部環境を改善し、消防隊が安全かつ迅速に屋内進入することができる。

早期の逃げ遅れ救出、火災鎮圧のほか、消防隊員の安全確保に期待できる。



か 会場イメージ



き その他

各資機材は、令和7年度納入の平91号車へ積載する。導入後に消火等の効果を検証し、他の車両への積載を検討する。

(2) 第2回（泡消火薬剤）

ア 日 時

(ア) 令和6年11月21日（木）9時00分から12時00分まで

(イ) 令和6年11月28日（木）9時00分から12時00分まで

※ 講習内容は、どちらの日程でも同じである。

イ 場 所

消防本部・平消防署統合庁舎 大会議室（平字正内町22番地）

※ 駐車場は、平市民運動場を利用すること。

ウ 講 師

ヨネ株式会社 東京支店 S B 営業 志村智徳 氏

エ 内 容

クラスA泡消火薬剤の諸元・性能等について

オ 泡消火薬剤概要

合成界面活性剤を主成分とし、泡が可燃物の表面に留まることで水分が内部へ浸透し、水本来の冷却能力を引き上げる。

保湿効果による再燃性低減、消火時間の短期化が図られ、活動隊員の負担軽減等の効果に期待できる。



泡放水のイメージ



より深く浸透して冷却

キ その他

令和6年度納入の中央台11号車及び小川11号車、令和7年度納入の平91号車へ艀装する。

今後は、各署所の水槽付ポンプ車等へ計画的に整備する。